



KOBE
SHUKUGAWA
GAKUIN
UNIVERSITY

神戸夙川学院大学

観光における 産官学地域連携を考える

第3回 KSGU観光文化シンポジウム

開催趣旨

神戸夙川学院大学は、21世紀の基幹産業である観光の分野のリーダーを育てる観光文化学部のための4年制大学として2007年4月に開学し、以来、教育・研究とともに地域連携にも力を入れてきました。今回、シンポジウムという形で学生が主体となってその連携事業の全体像を紹介すると同時に、国、自治体、観光関連団体をはじめ各界の方々との「観光における産官学地域連携」のあり方を考えます。

プログラム

13:30	開会挨拶
13:35	第Ⅰ部 神戸夙川学院大学 連携事業発表 ①松江夏季キャンパス講座「中海遊覧」の本格就航に向けた計画策定 ②和歌山県串本町民泊型修学旅行 プレゼンテーション ③しそ森林王国「癒し」の森事業 ④みなと神戸連携講座 成果発表「須磨楽博」 ⑤その他連携事業報告 ・宇治茶の郷ふるさとづくり計画地域資源調査事業 ・あいたい兵庫デスティネーションキャンペーン「まち歩きコース」造成事業 ・農山村の「地域多様性」をいかした観光・地域づくり(兵庫県香美町小代区) ・本学との観光パートナーシップについて(琴平町観光協会、天橋立観光協会)
【休憩】	
15:10	第Ⅱ部 パネルディスカッション ■ パネリスト(敬称略) 伊藤 政美 (国土交通省神戸運輸監理部 総務企画部企画課長) 高橋 一清 (社団法人松江観光協会 観光文化プロデューサー) 今福 政彦 (兵庫県大型観光交流キャンペーン推進協議会 事業広報部長) 浜地 弘貴 (和歌山県串本町観光課 副課長) ■ コーディネーター 吉島 一彦 (神戸夙川学院大学 教授)
【休憩】	
16:30	第Ⅲ部 懇親交流会 (於:学生食堂)

日時

2009年2月12日[木]

受付開始 12時30分 開会 13時30分 終了予定 17時30分

場所 神戸夙川学院大学 101教室

定員 200名

申込締切 2009年2月2日 [月]

入場
無料

主催

神戸夙川学院大学

協賛・協力

国土交通省神戸運輸監理部、和歌山県串本町、京都府和束町、財団法人しそ森林王国協会、社団法人松江観光協会、社団法人天橋立観光協会、古座観光協会、琴平町観光協会、小代観光協会

後援

兵庫県、和歌山県、神戸市、宍粟市、兵庫県香美町、松江市教育委員会、財団法人日本余暇文化振興会、社団法人日本旅行業協会、社団法人ひょうごツーリズム協会、社団法人和歌山県観光連盟、ツーリズムひょうご学官連携協議会、読売新聞大阪本社、神戸新聞社、サンテレビ、ラジオ関西、関西じゃらん、観光経済新聞社、トラベルニュース社、旅行新聞新社

参加希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、FAXしてください。

